

第1回安城市総合交通会議 議事録

日時

平成29年6月15日(木) 午前10時15分～

2 場所

安城市役所 第10会議室

3 出席委員

23名

4 会議内容

1 あいさつ

2 議題

- (1) 生活交通確保維持改善計画について
- (2) あんくるバスの運行ルート及びダイヤについて
 - ・高棚線の運行ルート及びダイヤ改正について
 - ・北部線、東部線のダイヤ改正について
- (3) あんくるバスの停留所について
 - ・北部線停留所の新設について
 - ・作野線「依佐美住宅」停留所の移設について
 - ・南部線「東端保育園」停留所の移設について
- (4) あんくるタクシーの運行について

3 報告事項

- (1) あんくるバス・あんくるタクシーの利用状況について
- (2) 平成28年度事業報告・決算について
- (3) 安城市地域公共交通網形成計画策定支援業務について
- (4) 名鉄バス岡崎安城線の減便申し出について

■委員からの主な指摘事項と対応について

議題(1)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><愛知運輸支局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運輸支局から安城市への補助要綱の通知が直前となってしまったとともに、補助額の算定については未定のため、運輸支局との調整のもと資料を作成し提出することについて、会長と事務局への一任をお願いしたいです。 ● フィーダー路線の補助については、条件が厳しくなり、財政力指数が1を超える市町村については、補助できないことが要綱で決まりました。ただし、地域公共交通網形成計画を策定しているところは例外になります。策定中のところは策定した段階で補助要綱を満たすのか国に確認しています。 	<p><伊豆原></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 補助金の算定作業が間に合っていないが、運輸支局、会長、事務局で調整をして申請したいです。 ● 申請した際には、その資料を各委員へ送付したいと思います。

議題(2)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><愛知運輸支局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者の要望を踏まえるのは大切ですが、運行時間帯の拡大は、運転手の労働時間の問題が発生する可能性があります。その点について運行事業者にも確認していますか。 ● 運行ダイヤ通りに運行が可能か運行事業者に確認していますか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運行時間帯の拡大については、事前に運行事業者と調整しています。その結果、運転手の労働時間に抵触しないよう、最終便の13便だけでなく、11便と13便を迂回するように調整しました。 ● 運行ダイヤについても運行事業者と調整しています。
<p><山崎></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 車の運転をしないので、日ごろからあんくるバスを利用しています。高棚線を利用していますが、最終便が早いため、運行時間帯の拡大はうれしい。しかし、自分が利用している三河安城駅から安城更生病院方向は飛ばされてしまうことになります。最終便を普段利用する際は他にも利用者があり、バス停により利用にはばらつきがあると思いますが、その状況を教えてください。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者数については、どちらの便も利用がほとんどありません。運行事業者に確認していますか。箕輪町内会や三河安城駅中央口は、若干利用がありました。今回は要望の多かった安生厚生病院から帰る方向を対応したいと思います。
<p><伊豆原></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 変更する区間の利用の状況を把握して下さい。 ● 変更した後もその状況を確認し、フォローをお願いします。また、運行の状況や運転手の状況も確認してください。 	<p>—</p>

議題(3)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><岩月></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北部線の停留所新設について、今本町の自治会の要望により新設するものなので、今本町に関する名称も候補に挙げてほしいです。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者がわかりやすい名称が望ましいので、意見を踏まえ、地元と調整します。
<p><東伸運輸></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北部線の停留所新設について、新設される場所は国道1号線と名鉄名古屋本線の間の区間であり、朝夕は非常に渋滞しており、安全上非常に厳しいかもしれません。バスが停車するとさらに渋滞したり、一般車のドライバーの不満も高まるので、朝夕は停車しないということも検討してほしいです。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 停車する時間帯については、再度、運行事業者と調整し、最終的に運行ダイヤを決めていきたいと思います。
<p><愛知運輸支局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北部線の停留所新設により、運行時間の拡大となるのでしょうか。 ● これら変更については、運輸局への届け出が必要となりますのでお願いします。 <p><伊豆原></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運行事業者だけでなく、運輸支局とも調整してください。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運行ダイヤについては現在のルート上に新設するため、時間拡大にはなりません。該当区間のみのダイヤ変更となります。 ● 運輸局への届け出については、運行事業者より申請します。
<p><中川></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 南部線の東端保育園のバス停について、資料の写真を見る限り、乗り降りには危険だと感じます。道路上に「バス停」等を表示できないのでしょうか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 実際には、南側についてもバス停を設置したいと思います。沿線はJAの土地であるため、JAにもバス停を置くことについて協議済です。
<p><伊豆原></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北部線の新設について、一般ドライバーに対しバス停が新設されるということを事前に周知すべきでないでしょうか。また、西山住宅の方だけでなく、他の地区の方にも利用してほしいです。そして利用が多ければ利用の多いバス停だと一般のドライバーにも理解してもらえらると思います。予告して事前に周知することが大切です。 ● 今回の新設によりバス停設置の基準などについても検討が必要ではないでしょうか。他の地域についても要望があれば現行のルート上であれば新設できるということを沿線の住民に周知すべきです。その仕組みを作り、要望があったら検討するという事を周知するべきではないでしょうか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● バス停設置に関する基準等について、今後一度整理して対策を検討します。

議題(4)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><愛知運輸支局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運行時間帯が縮小したことで利用者が減った中、運行時間帯を拡大するという事は非常にいいと思います。 ● 小川地区については増便しないのですか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小川地区については、増便できません。運行事業者との協議では、小川地区は営業所から一番離れているため、対応できませんでした。しかし、この地区は駅へ直接行けることもあり、利用は戻ってきているので、このことも地元には説明したいです。
<p><伊豆原></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者が増えた場合、事業費が足りなくなることはありませんか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 問題ありません。

報告(1)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><愛知運輸支局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者の事故が増え、免許返納も増えている状況の中、あんくるバスの高齢者の利用は増えていますか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者は全体の3～4割を占めています。バス利用者総数が増えており、利用者の割合は変わっていないため高齢者の利用も増えていると思います。若い利用者も増えていると運転手から報告を受けております。
<p><安城警察署></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 免許返納者は70歳以上であれば、手続きによりあんくるバスの無料券が2年分もらえるそうです。 <p><伊豆原></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 免許返納者であんくるバス無料の手続きをされた方はどのくらいいますか。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 免許返納者への定期券の配布については年間65件となっており、年々増えている状況です。
<p><株式会社オーワ></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 西部線と作野線の利用は多く、このまま増えていくと積み残しが発生するかもしれません。実際に車内混雑は多く発生しています。通院の時間帯や通勤通学の時間帯は利用が多くなるので、積み残しの可能性や車内混雑による満足度の低下が懸念されるので、今後検討してほしいです。 	<p>—</p>

<p><伊豆原></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 便ごとにどれだけ利用しているか把握してほしいです。バスの車内環境も大切なので運行事業者と調整して情報を把握してください。運行事業者も事業者から情報提供してもらえるとありがたいです。 ● 地域により利用の状況が異なります。高齢者の移動手段が確保されているのか、地域により利用の状況が変化しているのか注意深く把握しないとイケません。 	<p>—</p>
--	----------

報告(2)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><山崎></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 実際にアンフォーレのバス停を利用しましたが、アンフォーレのバス停にはバス路線図がありません。利用した際にどの路線に乗れば目的地に行けるかわからずに困っている人がいました。バス停には時刻表の冊子もありません。アンフォーレができて新規に利用する方も増えると思いますので、アンフォーレのどこに時刻表が置いてあるかの案内や安城駅にあるような路線図の掲載をお願いします。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 検討して至急対応します。
<p><伊豆原></p> <ul style="list-style-type: none"> ● アンフォーレに行って同じことを感じました。ディスプレイがあるだけでなく時刻表の冊子もあるといいです。バス停への設置は難しくてもアンフォーレの中に置いてあるといいです。利用していない方にとっては行き先だけではどこで降りたらいいかわからないと思います。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設には路線図と時刻表の冊子を置いています。どこに置いてあるかわかるよう、対応を検討したいです。

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><愛知運輸支局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 網形成計画とあわせて立地適正化計画を進めていくのでしょうか。 ● 市民アンケートと乗降調査の実施について、詳細な内容を教えてほしいです。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 都市計画マスタープランにつきましては今年度から来年に2年かけて見直しをする予定です。その中で立地適正計画も策定をしていきます。 ● 市民アンケートは、バスの利用に関係なくサンプリングで実施をしたいと考えています。乗降調査は、全バス路線の全利用者を対象に実施をしたいと考えています。
<p><伊豆原></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第2回の会議は10月から11月になり、この会議では調査内容について議論している時間がありません。みなさんにご意見をいただいて、調査をしていくのでしょうか。 ● アンケートは人から聞くだけでなく、こちらが何を考えているかを皆さんに伝えて、それを考えてもらうものです。特に今回は連携計画から網形成計画へ移行する時であり、これまで何をしてきて、これから網形成計画で何をすべきか確認すべきです。 ● アンケートの主旨が伝わるように作る必要があります、どういう主旨で、質問して、その結果がどういうところに反映されるのか踏まえた上でアンケートの内容を作成することが大切です。委員の皆さんにもおわかりいただけるような形で実施することが重要だと思います ● 今回のアンケートについては、事務局からこういう内容でやりたいということを、皆さんの方にお伺いする形をとっていただこうと思います。 	<p><事務局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市民アンケートは、7月頃に実施予定です。乗降調査は、前回の調査時期を考慮し、9月以降を予定しています。調査結果は集計したものを委員の皆様へお送りします。 ● 改めて会議を開いて、アンケート内容について議論する時間はありません。委員のみなさまにアンケート案を確認してもらい、ご意見を反映していくことを考えていきたいと思っています。

報告(4)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p><愛知運輸支局></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 冒頭にもありました、地域幹線の補助を受けている路線であり、利用者が少ないと補助が受けられません。安城市と岡崎市が連携してこの路線を守ってほしいです。 ● いつ実施する予定ですか。 	<p><名鉄バス></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10月1日から実施したいと考えています。
<p><伊豆原></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 流通業界などでは、人手不足がもっと厳しくなる状況が想定されます。その時にどうするかを考える時期に入ってきています。名鉄バスもいろんな努力をされていると思います。名鉄バスに限らず、みな同じ悩みをもっています。私たちはいろんな知恵を出さないとはいけません。 ● 岡崎・安城線については、今乗っている方たちが別便に乗れるのか、時刻表を変えると今使っている方たちが困ってしまうということもあり得るので、そんなに変えるわけにはいかないと思います。現在利用している方の実態を把握して名鉄バスと最良の方法を考えてほしいです。 ● 今後も、名鉄バスから情報提供があると思いますので、またお願いしたいと思います。 	<p>—</p>